

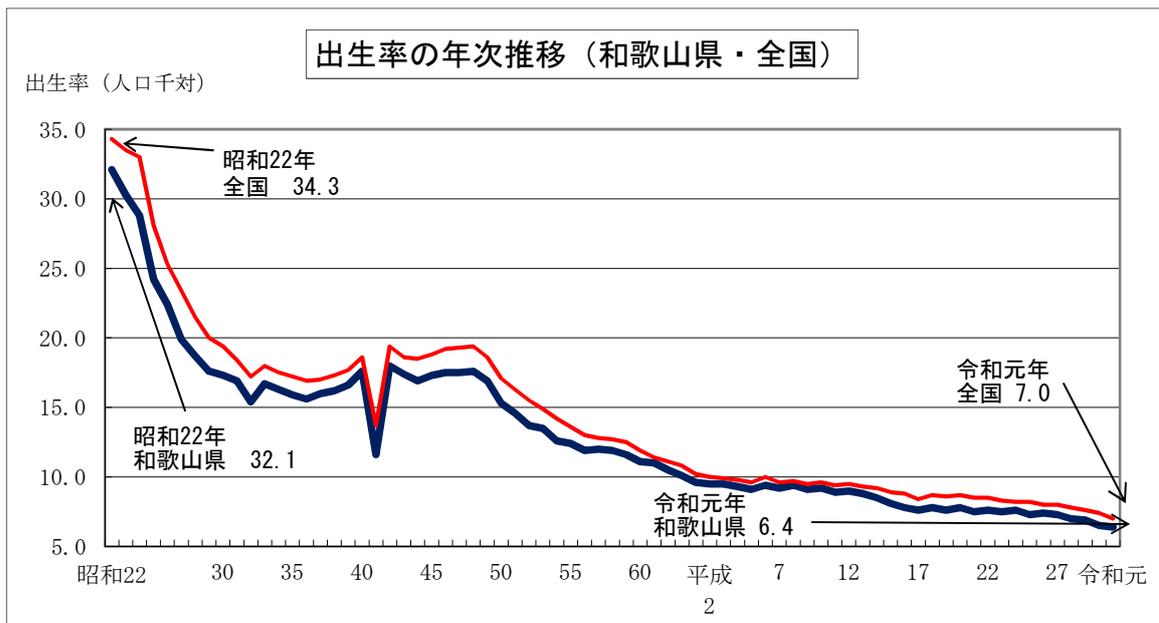
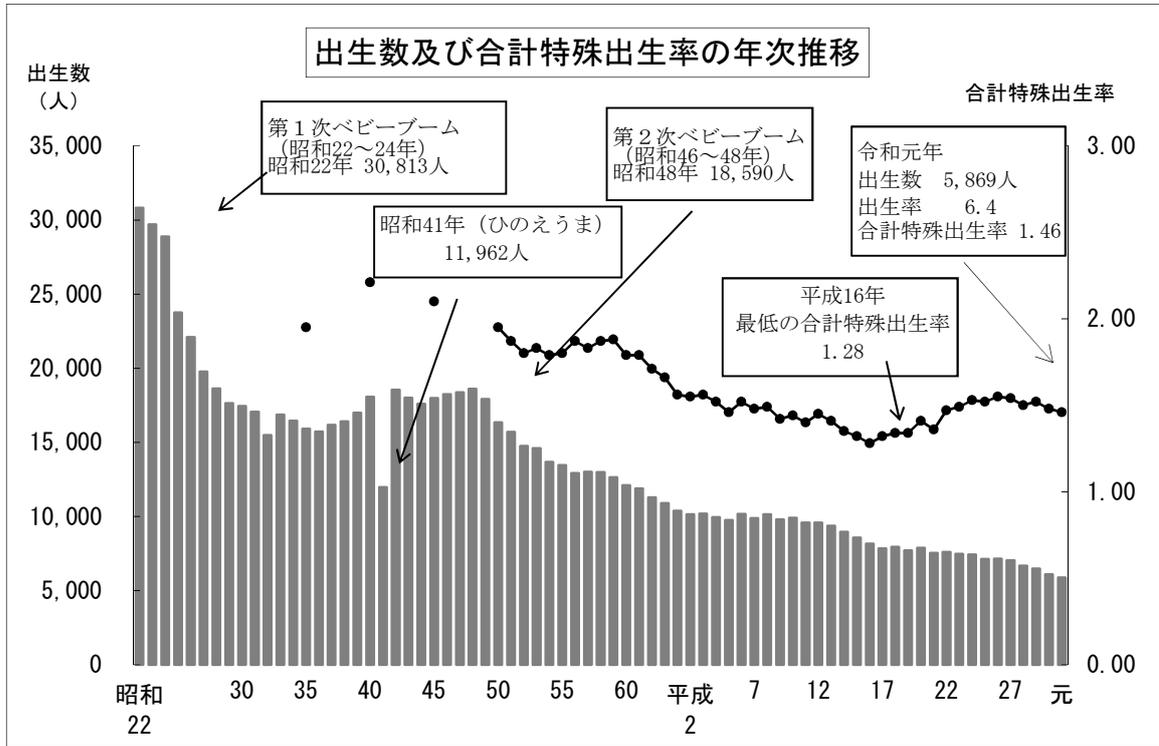
Ⅲ. 結果の概要

1 出生

令和元年の出生数は 5,869 人で、前年の 6,070 人より 201 人減少した。

出生率（人口千対）は 6.4 で、前年の 6.5 を下回った。また、合計特殊出生率は 1.46 で、前年の 1.48 を下回った。

昭和 49 年以降、出生数は減少傾向が続いている。



出生順位別の母の平均年齢は、第1子の母の出産年齢が29.3歳で、前年を0.2歳下回った。第2子の母の出産年齢は31.3歳で、前年を0.6歳下回った。第3子の母の出産年齢は32.7歳で前年を0.4歳下回った。

和歌山県は全国に比べ、いずれの出生順位においても母の平均年齢は低い状況にある。

出生順位別母の平均年齢（歳）（和歌山県）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
第一子	28.8	28.8	29.1	29.4	29.3	29.6	29.7	29.7	29.8	29.7	29.5	29.3
第二子	31.1	31.1	31.2	31.0	31.6	31.4	31.7	31.7	31.8	31.9	31.9	31.3
第三子	32.6	33.1	32.8	32.9	33.0	32.9	32.8	33.1	33.3	33.2	33.1	32.7

出生順位別母の平均年齢（歳）（全国）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
第一子	29.5	29.7	29.9	30.1	30.3	30.4	30.6	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7
第二子	31.6	31.7	31.8	32.0	32.1	32.3	32.4	32.5	32.6	32.6	32.7	32.7
第三子	33.0	33.1	33.2	33.2	33.3	33.4	33.4	33.5	33.6	33.7	33.7	33.8

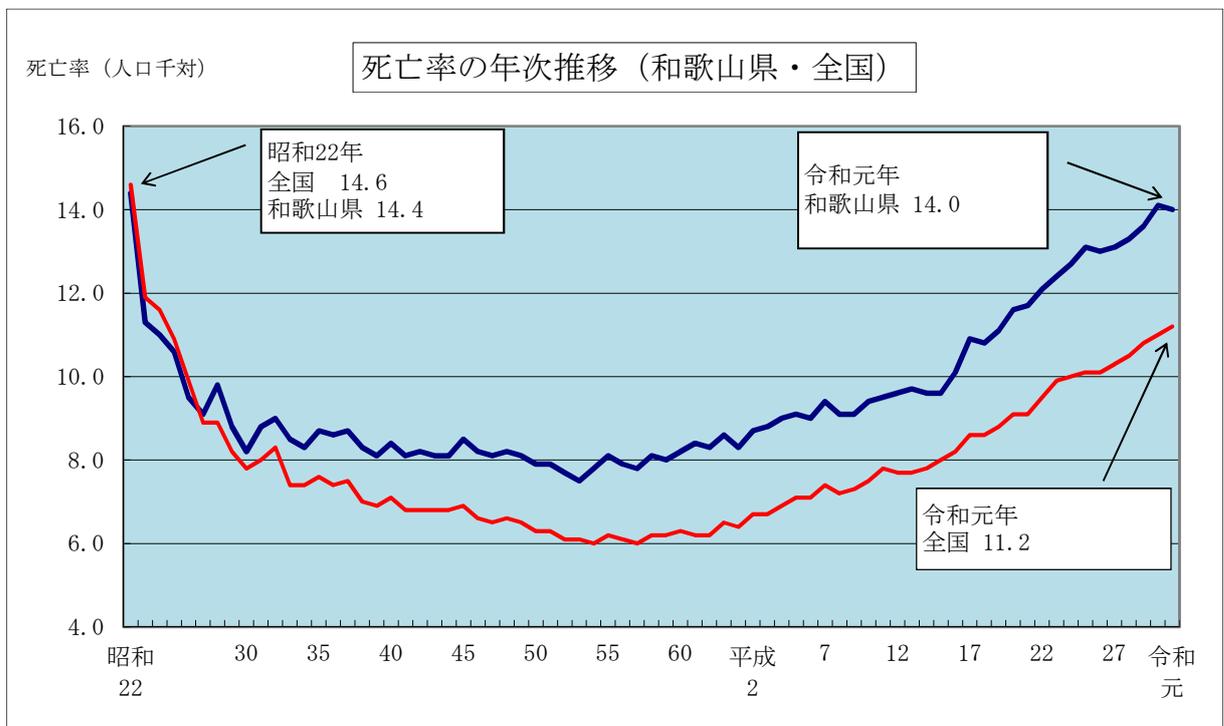
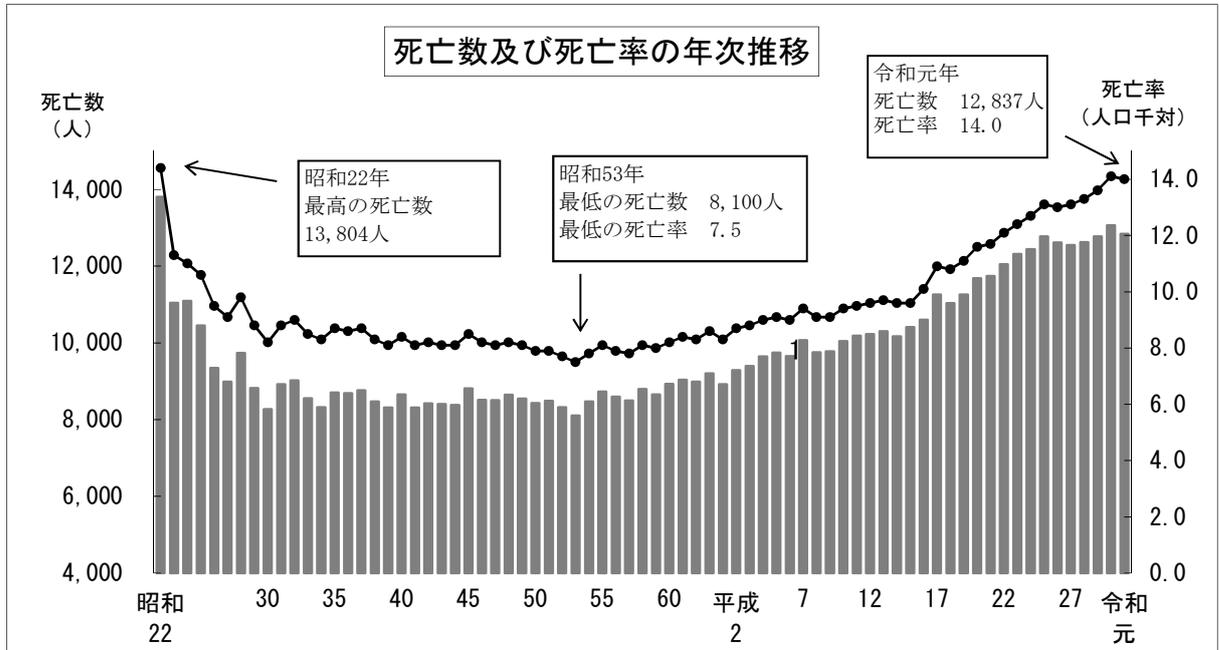
2 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和元年の死亡数は 12,837 人で、前年の 13,062 人より 225 人減少した。

死亡率（人口千対）は 14.0 で、前年の 14.1 を下回った。

昭和 26 年以降は 8,000 人前後で推移していたが、平成 7 年及び平成 10 年以降は 1 万人以上となり上昇傾向にある。



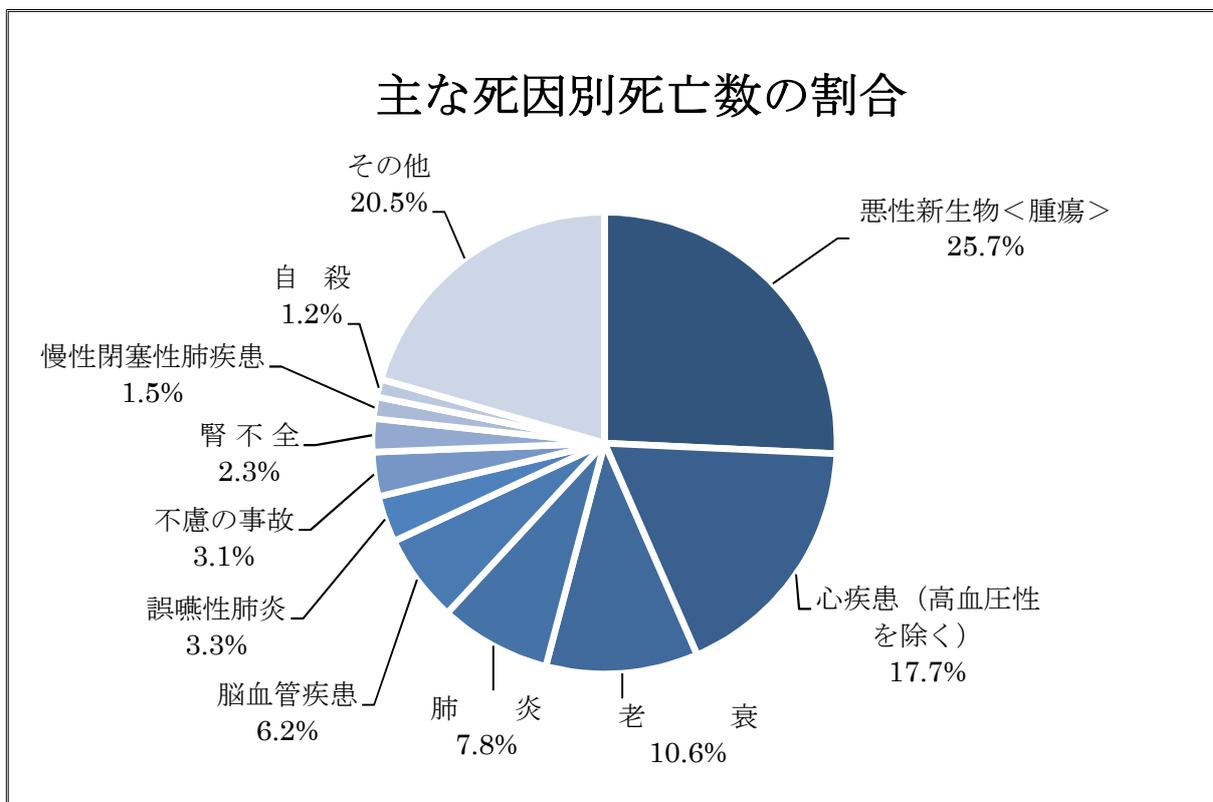
(2) 死因別死亡数

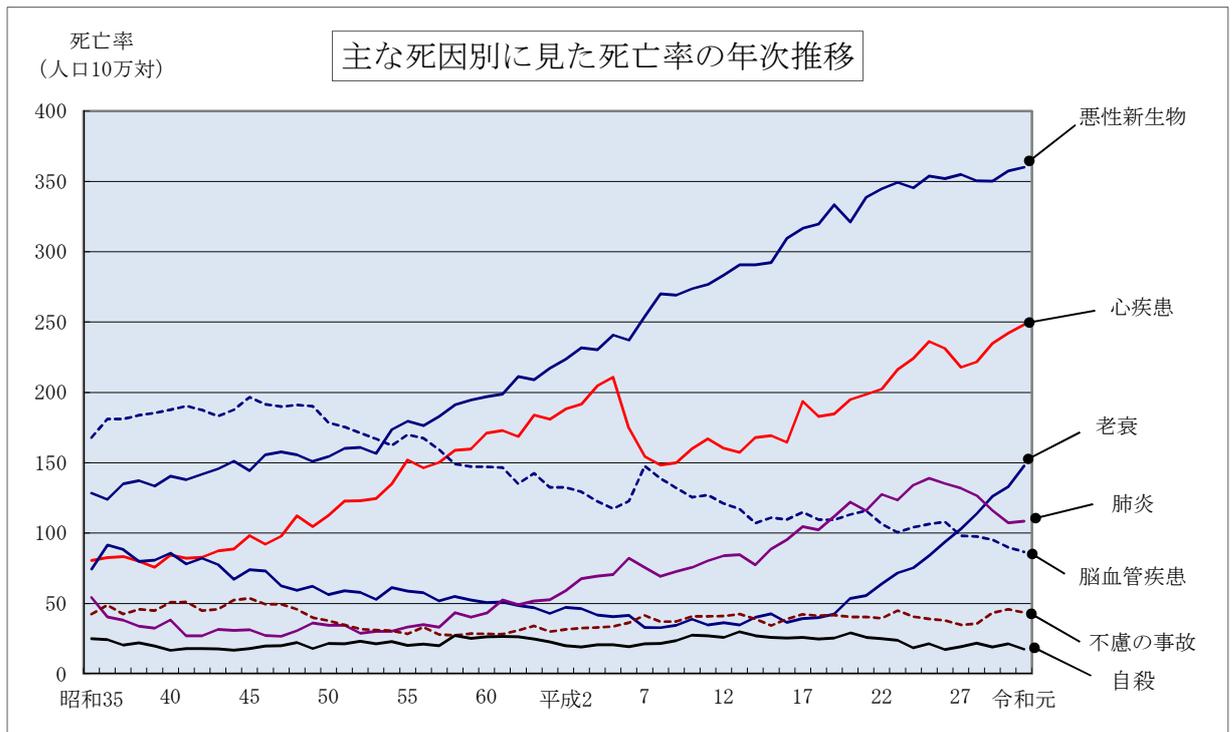
死因別に見ると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患（高血圧性を除く。）、第3位は老衰であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ 25.7%、17.7%、10.6%となっている。

主な死因の年次推移を見ると、悪性新生物は昭和54年以降第1位となり、その後も上昇傾向が続いているが、平成30年の人口10万人当たり死亡率は360.0で、前年の357.3より2.7ポイント上がった。

心疾患（高血圧性を除く。）は昭和58年に脳血管疾患にかわって第2位となり、死亡数・死亡率はともに、増減はあるものの、増加の傾向にある。

老衰は平成17年から増加し、平成29年から第3位となっている。





注) 平成6年から7年において心疾患(高血圧性を除く)の死亡率が低下したのは死亡診断書(死体検案書)の記載方法が変わったことが影響したと考えられる。

(参考)

平成7年1月以降、死亡診断書にある死亡の原因欄に「終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は記載しない」こととなった。

死亡数を死亡場所別に見ると、悪性新生物では1位「病院」2位「自宅」3位「老人ホーム」となっている。自宅および老人ホームなどでの病院以外での死亡者数は増加傾向にあり、病院での死亡者数は減少傾向にある。

心疾患では1位「病院」2位「自宅」3位「老人ホーム」となっている。

脳血管疾患では、1位「病院」2位「老人ホーム」3位「自宅」となっている。

悪性新生物による死亡者数（人）（和歌山県）（ ）死亡総数に対する割合%

	総数	病院	診療所	介護老人 保健施設	老人 ホーム	自宅	その他
H20	3,234	2,749 (85.0)	80 (2.5)	13 (0.4)	32 (1.0)	341 (10.5)	19 (0.6)
H21	3,385	2,893 (85.5)	100 (3.0)	11 (0.3)	29 (0.9)	336 (9.9)	16 (0.5)
H22	3,440	2,870 (83.4)	85 (2.5)	20 (0.6)	50 (1.5)	386 (11.2)	29 (0.8)
H23	3,457	2,967 (85.8)	62 (1.8)	16 (0.5)	49 (1.4)	341 (9.9)	22 (0.6)
H24	3,394	2,870 (84.6)	75 (2.2)	20 (0.6)	52 (1.5)	346 (10.2)	31 (0.9)
H25	3,451	2,810 (81.4)	94 (2.7)	29 (0.8)	63 (1.8)	429 (12.4)	26 (0.8)
H26	3,406	2,745 (80.6)	80 (2.3)	23 (0.7)	62 (1.8)	457 (13.4)	39 (1.1)
H27	3,405	2,740 (80.5)	81 (2.4)	27 (0.8)	79 (2.3)	435 (12.8)	43 (1.3)
H28	3,329	2,638 (79.2)	89 (2.7)	27 (0.8)	99 (3.0)	435 (13.1)	41 (1.2)
H29	3,287	2,586 (78.7)	89 (2.7)	28 (0.9)	131 (4.0)	417 (12.7)	36 (1.1)
H30	3,319	2,524 (76.0)	95 (2.9)	39 (1.2)	128 (3.9)	494 (14.9)	39 (1.2)
R1	3,305	2,586 (78.2)	62 (1.9)	30 (0.9)	144 (4.4)	431 (13.0)	52 (1.6)

心疾患による死亡者数（人）（和歌山県）（ ）死亡総数に対する割合%

	総数	病院	診療所	介護老人 保健施設	老人 ホーム	自宅	その他
H20	1,962	1,210 (61.7)	54 (2.8)	50 (2.5)	96 (4.9)	520 (26.5)	32 (1.6)
H21	1,985	1,231 (62.0)	75 (3.8)	40 (2.0)	112 (5.6)	492 (24.8)	35 (1.8)
H22	2,019	1,260 (62.4)	72 (3.6)	45 (2.2)	100 (5.0)	501 (24.8)	41 (2.0)
H23	2,140	1,313 (61.4)	59 (2.8)	54 (2.5)	108 (5.0)	574 (26.8)	32 (1.5)
H24	2,206	1,355 (61.4)	67 (3.0)	49 (2.2)	131 (5.9)	556 (25.2)	48 (2.2)
H25	2,304	1,465 (63.6)	75 (3.3)	63 (2.7)	130 (5.6)	535 (23.2)	36 (1.6)
H26	2,239	1,345 (60.1)	73 (3.3)	68 (3.0)	134 (6.0)	576 (25.7)	43 (1.9)
H27	2,090	1,258 (60.2)	71 (3.4)	76 (3.6)	139 (6.7)	516 (24.7)	30 (1.4)
H28	2,107	1,311 (62.2)	58 (2.8)	84 (4.0)	155 (7.4)	471 (22.4)	28 (1.3)
H29	2,205	1,308 (59.3)	69 (3.1)	118 (5.4)	174 (7.9)	483 (21.9)	53 (2.4)
H30	2,250	1,272 (56.5)	83 (3.7)	114 (5.1)	166 (7.4)	570 (25.3)	45 (2.0)
R1	2,278	1,263 (55.4)	62 (2.7)	155 (6.8)	172 (7.6)	580 (25.5)	46 (2.0)

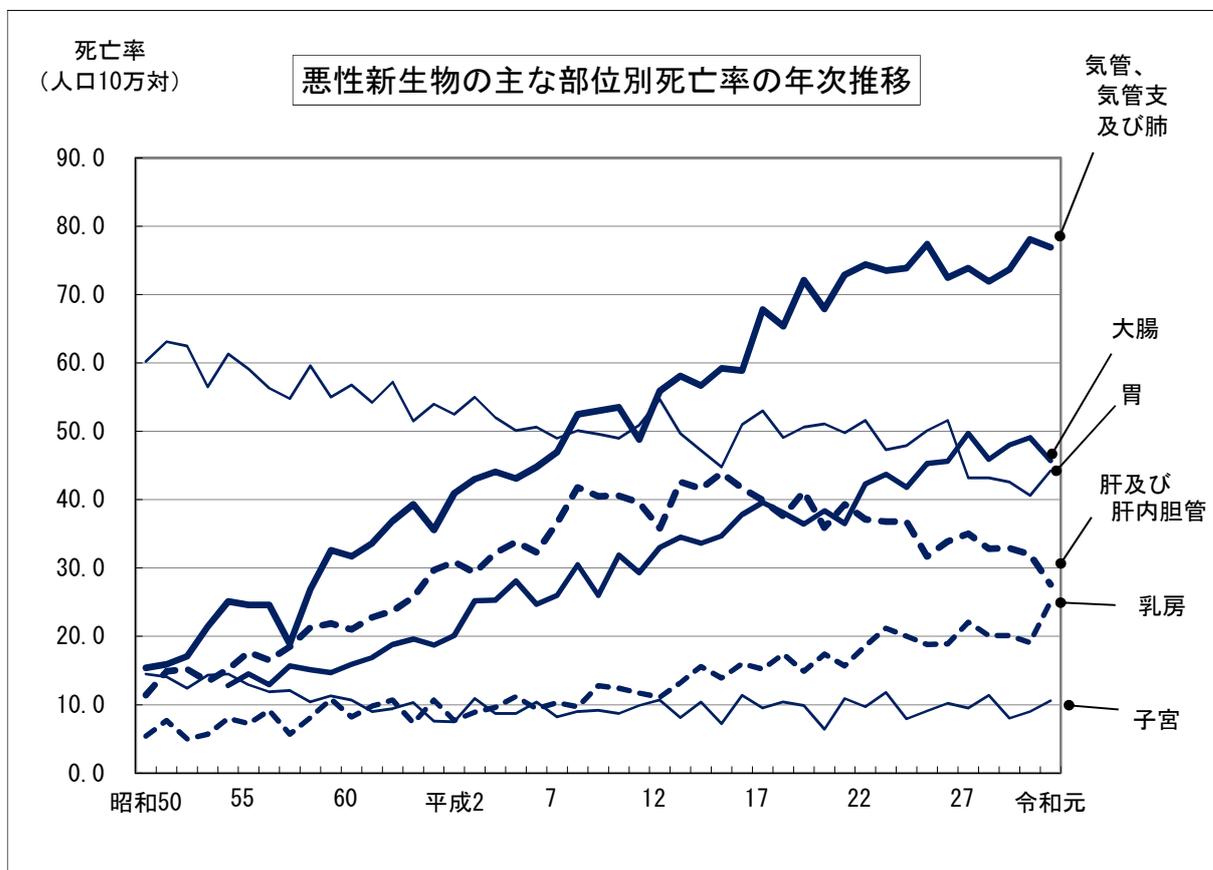
脳血管疾患による死亡者数（人）（和歌山県）（ ）死亡総数に対する割合%

	総数	病院	診療所	介護老人 保健施設	老人 ホーム	自宅	その他
H20	1,140	865 (75.9)	41 (3.6)	20 (1.8)	86 (7.5)	120 (10.5)	8 (0.7)
H21	1,059	835 (78.8)	38 (3.6)	14 (1.3)	73 (6.9)	94 (8.9)	5 (0.5)
H22	1,060	809 (76.3)	39 (3.7)	20 (1.9)	58 (5.5)	122 (11.5)	12 (1.1)
H23	996	745 (74.8)	44 (4.4)	28 (2.8)	75 (7.5)	97 (9.7)	7 (0.7)
H24	1,025	767 (74.8)	41 (4.0)	42 (4.1)	82 (8.0)	79 (7.7)	14 (1.4)
H25	1,037	750 (72.3)	49 (4.7)	39 (3.8)	100 (9.6)	85 (8.2)	14 (1.4)
H26	1,044	783 (75.0)	57 (5.5)	29 (2.8)	87 (8.3)	80 (7.7)	8 (0.8)
H27	942	706 (74.9)	37 (3.9)	27 (2.9)	100 (10.6)	59 (6.3)	13 (1.4)
H28	925	705 (76.2)	31 (3.4)	37 (4.0)	82 (8.9)	55 (5.9)	15 (1.6)
H29	895	669 (74.7)	36 (4.0)	30 (3.4)	78 (8.7)	63 (7.0)	19 (2.1)
H30	835	648 (77.6)	27 (3.2)	32 (3.8)	65 (7.8)	48 (5.7)	15 (1.8)
R1	795	604 (76.0)	31 (3.9)	31 (3.9)	71 (8.9)	42 (5.3)	16 (2.0)

(3) 部位別にみた悪性新生物

悪性新生物での死亡数は 3,305 人であり、前年の 3,319 人よりも 14 人減少した。

悪性新生物の主な部位別死亡率は、1位「気管、気管支及び肺」2位「大腸」3位「胃」となっている。「気管、気管支及び肺」は平成8年にはじめて「胃」を上回り、それ以降は平成11年を除き1位となっている。



注) ①「大腸」は昭和54年からの分類である。

注) ②「乳房」「子宮」は女性10万人対の死亡率である。

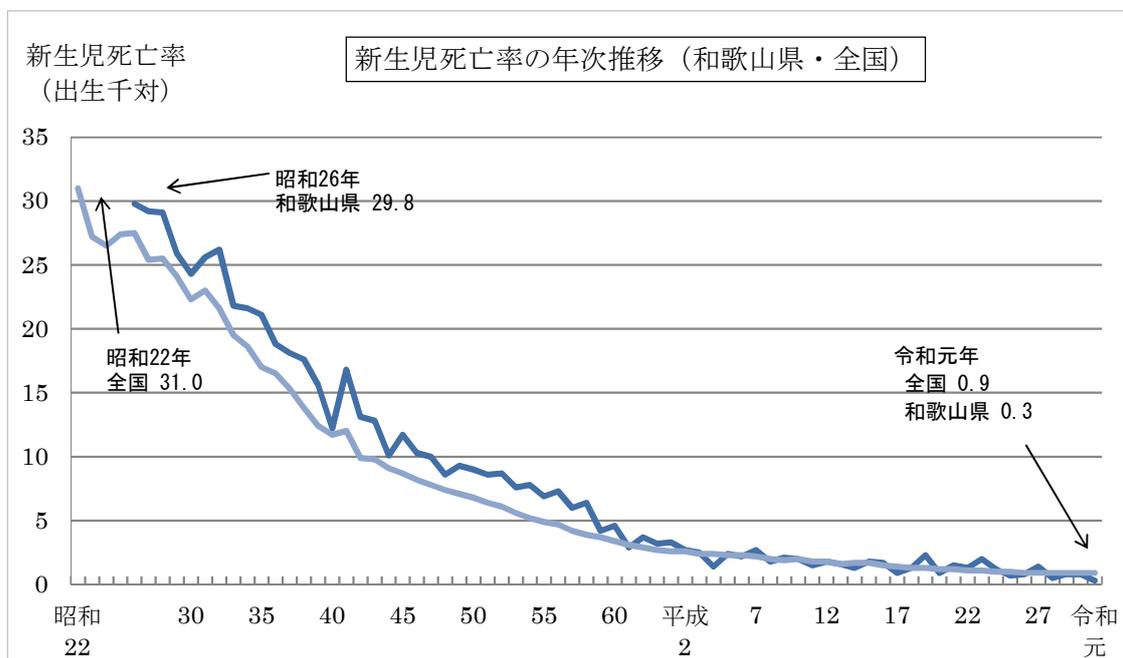
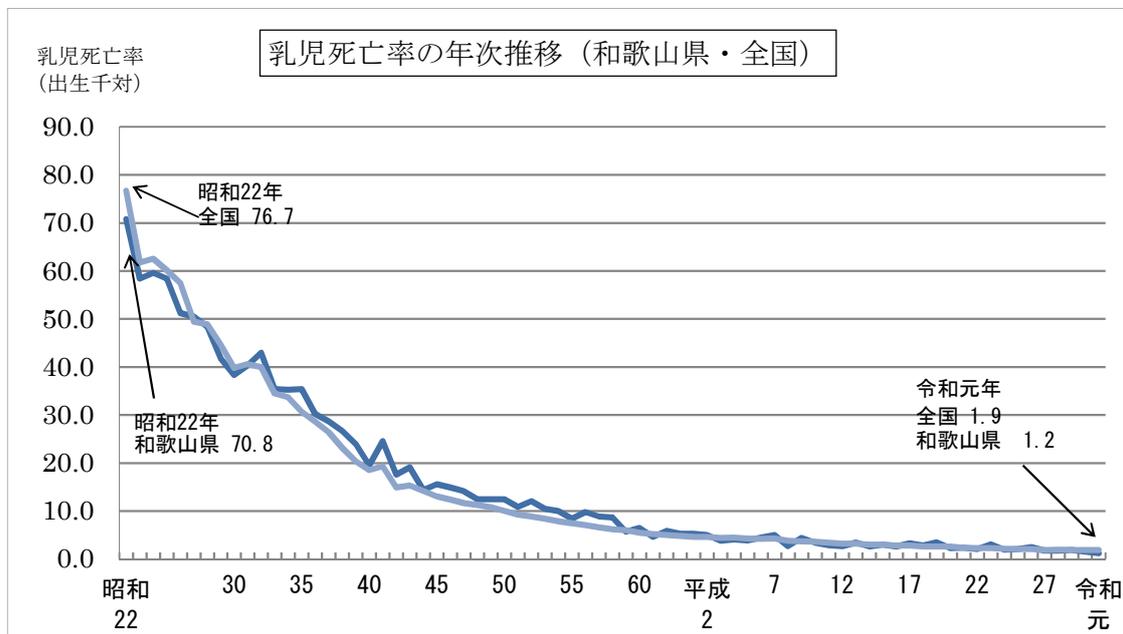
(4) 乳児死亡、新生児死亡

令和元年の乳児死亡数は 7 人で、前年の 10 人より 3 人減少した。

乳児死亡率（出生千対）は 1.2 で、前年の 1.6 を下回った。

令和元年の新生児死亡数は 2 人で、前年の 5 人より 3 人減少した。

新生児死亡率（出生千対）は 0.3 で、前年の 0.8 を下回った。

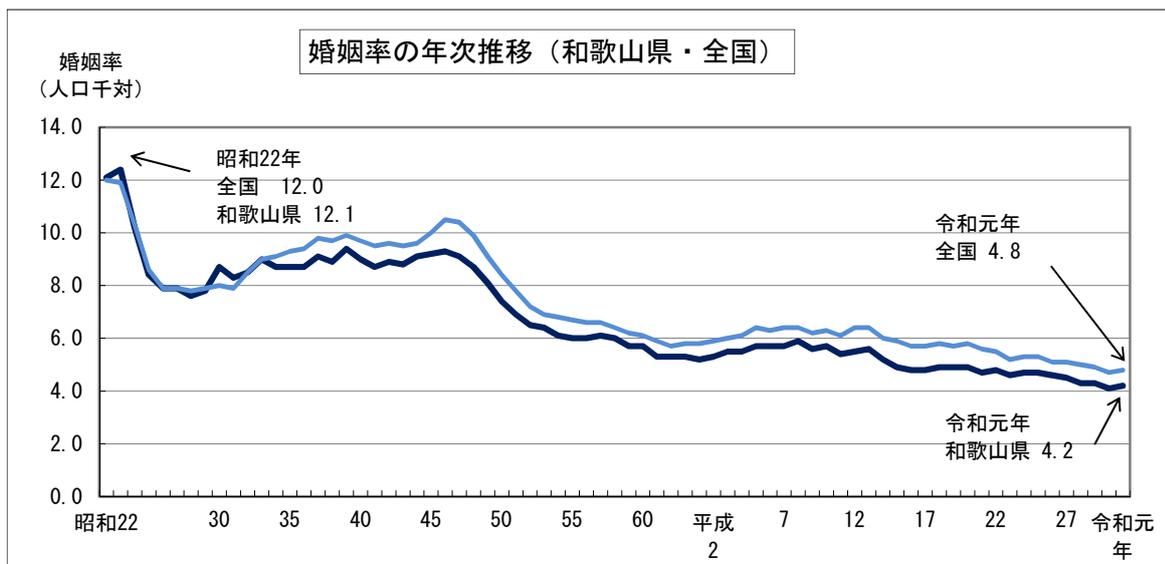
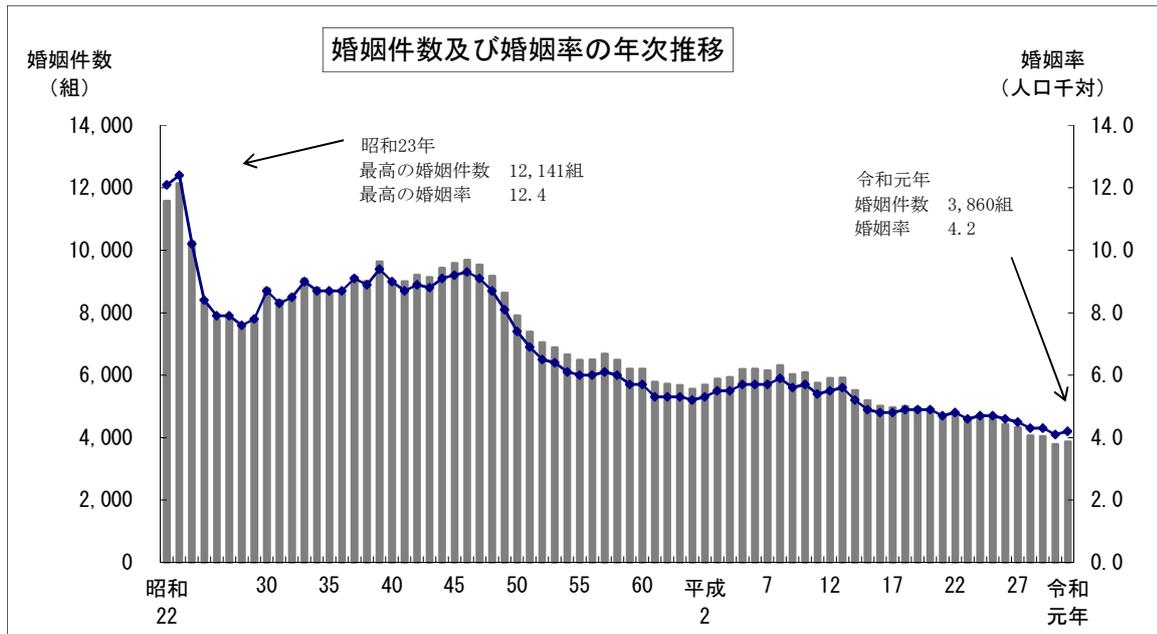


3 婚姻

令和元年の婚姻件数は 3,860 組で、前年の 3,785 組より 75 組増加した。

婚姻率（人口千対）は 4.2 で、前年の 4.1 を上回った。

昭和 30 年から 40 年代前半は 9,000 組前後で推移していたが、昭和 47 年以降は減少傾向となった。平成元年からは緩やかな増減を繰り返していたが、平成 14 年からは減少傾向にある。



令和元年の平均初婚年齢は、夫は 30.5 歳で、前年の 30.3 歳から 0.2 歳 上昇した。妻は 29.1 歳で、前年の 28.9 歳から 0.2 歳上昇した。

全国では、夫が 31.3 歳、妻が 29.6 歳で、前年よりともに上昇した。

和歌山県・全国とも、夫および妻の平均初婚年齢は上昇傾向にあり、ここ 10 年では和歌山県の夫が 0.8 歳、和歌山県の妻が 0.9 歳、全国の夫が 0.8 歳、全国の妻が 0.8 歳、それぞれ上昇しているが、いずれの年においても、和歌山県は全国を下回っている状況である。

平均初婚年齢（夫）の推移（和歌山県、全国）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
和歌山県	29.5	29.7	29.7	29.9	30	30.2	30.3	30.2	30.5	30.2	30.3	30.5
全 国	30.2	30.4	30.5	30.7	30.8	30.9	31.1	31.1	31.1	31.1	31.1	31.3

平均初婚年齢（妻）の推移（和歌山県、全国）

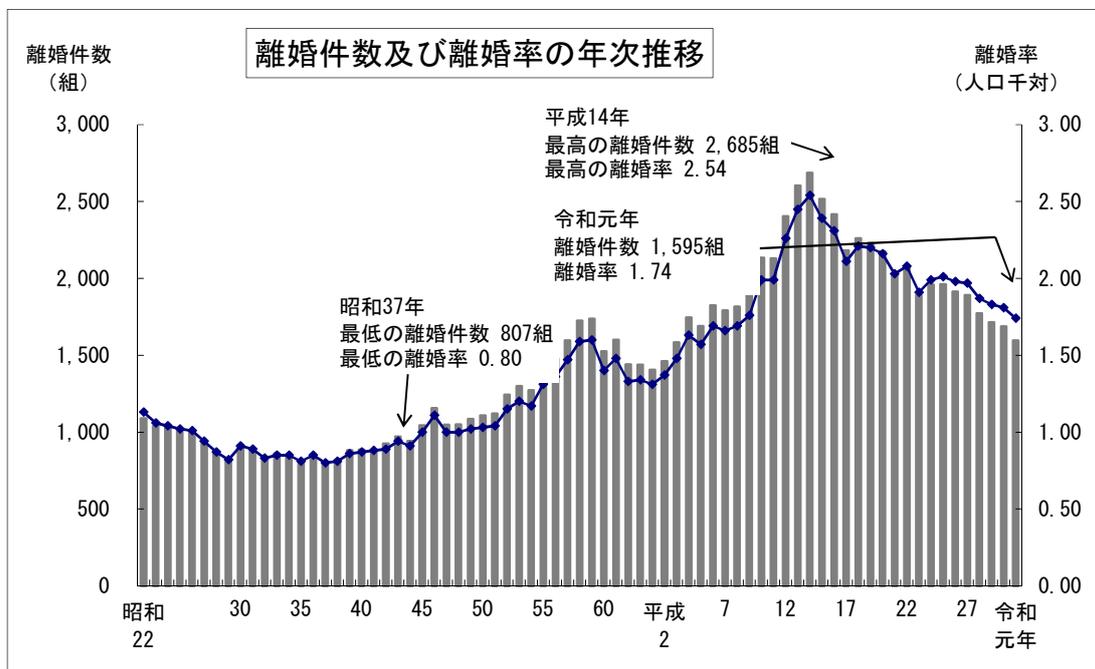
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
和歌山県	27.7	28.1	28.2	28.4	28.6	28.6	28.8	28.7	28.9	28.7	28.9	29.1
全 国	28.5	28.6	28.8	29	29.2	29.3	29.4	29.4	29.4	29.4	29.4	29.6

4 離婚

令和元年の離婚件数は 1,595 組で、前年の 1,686 組より 91 組減少した。

離婚率（人口千対）は 1.74 で前年の 1.81 を下回った。

昭和 38 年以降、離婚件数は増加傾向であったが、平成 14 年をピークに減少傾向にある。



IV 統計表